

2



会社経営体験プログラムで学ぶ立命館高等学校の生徒たち

# 健全な金融・資本市場を 発展させ次の世代につなげる

金融・資本市場は社会を支える不可欠な社会インフラです。

大和証券グループは、透明で公正な金融・資本市場を持続的に発展させることが金融機関の重要な社会的使命と考えています。

例えば、大和証券では、社員に対して法令遵守と自己規律を徹底するとともに、高い職業倫理を浸透させるためにファイナンシャル・プランナーの専門資格を平成22年度末までに全員が取得することを目標としています。

また、日本で唯一の証券専門チャンネルである「ダイワ・証券情報TV」※では、質の高い金融・資本市場情報を広く提供するために、アナリスト情報のみならず、ビジネス全般や暮らしに役立つ経済情報を発信しています。

グループ全体では、健全な金融資本市場育成のためには、特に青少年の金融に対する理解度を高めることがきわめて重要との認識から、青少年への経済教育活動を展開する世界最大の非営利法人ジュニア・アチーブメントとの協働や、企業研修の受け入れ、産学連携なども続けています。

※「ダイワ・証券情報TV」…臨場感あふれるマーケット情報を中心に経済・金融の基礎まで、スカパー!ch.766および一部ケーブルテレビにて毎日7時～26時に好評放送中。詳しくは <http://daiwa766.jp/>

## 経済・金融教育への取組み

タイトル	内 容	開始時期	延べ人数
スチューデント・カンパニー・プログラム (SCP)※支援	会社経営体験プログラム 高校生が実際に近い会社経営を体験する	2003年9月	151
ファイナンス・パーク (FP)※支援	生活設計体験学習施設 家計のやりくりを体験、社会や経済の仕組みを学ぶ	2005年6月	18,721
「小・中・高校教員のためのグローバルリーダーシップ・フォーラム」※後援	各方面で活躍する方々の講演やパネルディスカッション、事例研究 グローバル経済の現状に触れ、教育のあり方をともに考える	2003年～ 2007年	2,159
日本経済教育協議会 (JCEE) の設立・運営支援	教員のための経済教育 参加型経済テキスト「人生は選択の連続だ!」を制作	2009年1月	—
ダイワJFS・青少年サステナビリティ・カレッジ共催	ダイワ・エコファンドの寄付講座 次代を担う若い世代の意識啓発や具体的アクションを促す	2006年10月	1,182

※青少年への経済教育活動を展開する世界最大の非営利法人ジュニア・アチーブメントのプログラム

WEB 詳しい報告についてはWebをご覧ください <http://www.daiwa-grp.jp/csr/report2010/kadai2>

# 経済・金融教育を通じて 次の世代を育てたい

経済を学ぶことは、社会の仕組みを知り、社会とのかかわり方を知ることです。自分のお金に意思を込めることで、社会を変えることができることを知り、正しい選択を通じて、豊かな人生、社会を築いてもらいたい。それが将来、健全な金融・資本市場を育てていくことにも通じるのです。

## 自分の意思で世の中を変えられる 子どもたちにそれを教えたい

「経済教育は、金儲けの方法を教えるものでは決してありません。“貯蓄から投資へ”という流れの中で、自分のお金に意思を込めることで、世の中を変えることができます。子どもたちにそのことを知ってもらうために、私たちは経済・金融教育に取り組んでいます」。こう語るのは、大和証券グループ本社 CSR室 上席次長の岩井亨。「社会的責任投資(SRI)意識を持った若者がひとりでも多く育つことが、健全な金融・資本市場のさらなる発展につながります」

これまでも、経済教育団体ジュニア・アチーブメント(JA)日本と協働で、さまざまな取組みを展開してきましたが、その中で痛感したことがありました。「より多くの生徒にアプローチするためにも、先生たちにもっと経済教育にかかわってもらいたい」

日本の教員にもっと経済教育に取り組んでいただくため、JAは米国の経済教育協議会(NCEE)とパートナーシップ契約を結びJCEE(日本経済教育協議会)を設立しました。大和証券グループはそのメインスポンサーとなり他の有力企業7社とともにJCEEの活動を支援しています。教材はNCEEのオリジナルを日本の実情にあわせた「人生は選択の連続だ!」を作成することになりました。大和証券グループは、テキストの作成にあたり、参加型授業が実践できるよう高校の現職の先生たち、企業のボランティアの方々とともに、教材の企画、編集にかかわっています。

## アクションを通して自ら答えを出す 日本の実情に則したテキスト

「人生は選択の連続だ!」は、自由な考えの発露、知的挑戦をテーマに、参加型、体験型の授業を通して、社会や経済への理解を深めることを目的としています。「これまでもJAに協力して、アメリカの中学校で使われている経済教育の教科書を翻訳したことはありましたが、今回は日本の実情に合わせて、皆さんと取り組みました」と岩井。

制作過程においてはトライアル授業を開催して、教師や生徒の意見も反映しました。修正を重ねながら1年以上の制作期間を経てテキストが完成し、2010年6月より、興味を持つ全国の教員に無料で配布しています。通常の教科書、教材とは違うため、教員に向けた研修も予定しています。

「この教材は普通の教科書とは考えないでほしい。答えが出ているものについて書いてあるのではなく、問題に取り組むうちに自ら考えて答えを出すのが目的です。実生活に答えはありませんから」と言うのは、「人生は選択の連続だ!」の編集委員長である早稲田大学高等学院の本杉秀穂教諭。

## 充実した選択が豊かな人生を築く

テキストは教師が生徒に問いかけることから始まります。生徒はその問いかけに応じて各自が考え、選択し、全員でディスカッションしながら、選択の結果について検証します。ロールプレイングの手法も取り入れて、選択しなかったものから派生する価値・オポチュニティコスト(機会費用)までを考えていきます。「人生は選択の繰り返しです。自分



日本経済教育協議会(JCEE)の  
経済・金融実技演習型テキスト



早稲田大学高等学院  
本杉秀穂 教諭

の選択が社会や自分自身に、どんな結果をもたらすのか。一つひとつの選択が充実したものになれば、人生は豊かになります」と本杉教諭。「今の教育は知識を詰め込むばかりで“脳みそがいっぱいになる”。そうではなく、“脳みそに汗をかき”ような知的活動をすることで、自由に豊かな発想が生まれます。発想を広げ、能動的な挑戦を続けていくことで人は成長し、豊かな社会をも生み出すことができるのです」

## 経済教育を通じて自立した社会人に

「日常生活、社会は経済そのものです。自分たち一人ひとりが社会をつくっているのであり、自分たちの選択が世の中を変える、ということ、生徒たちを社会に出す前に教えたかったです」と本杉教諭。岩井は「利益至上主義ではなく、いかにして利益を得たか、その過程で社会にどのような影響を与えたか。それを意識した経済活動や投資があることを知ってほしい。学生の時からそうしたことを学び、自分の行動が周りへ与える影響を自ら考え、自ら行動する、自立した社会人になってもらいたい。大和証券グループが経済・金融教育を通じて願っているのはこの2つです」と語ります。

## 子どもたちの未来を 思う人の力が結晶した教材

「この取組みにかかわることができて、私も幸せです」と語る本杉教諭に、大和証券グループの経済教育への取組みについて聞いてみました。「JCEEは、日本の社会、子どもたちの未来を考える人の思いが集結してできた組織です。実社会でビジネスをしている大和証券グループの協力は貴重なものです。とても感謝していますし、心強く思っています」

JCEEは、企画から実施までの過程に企業や教員の直接参加を求めています。それぞれが得意分野を持ち寄ること

で、大きな成果を得ることが可能となります。それも、経済教育を通じて考える力を育てることが、確かな未来を築くことに通じるという思いを同じくするステークホルダーが連携しているからです。

今後は「全国津々浦々まで、このテキスト普及のサポートをし、子どもたちの幸せにつなげたいと思います」と本杉教諭。「まず知ってもらうことが大事ですから、いかに広く告知していくかが直近の課題です」と岩井。テキストが完成し、この取組みはやっとスタートラインに立ったばかりですが、大和証券グループは今後もサポートを続けていきます。



大和証券グループ本社 CSR室 上席次長  
岩井亨(左から2番目)

### ステークホルダーの声



#### 経済教育の 推進パートナーとして 今後も期待

一般社団法人 ジュニア・アチーブメント日本  
理事長  
日本経済教育協議会 理事長

椎名 武雄氏

当初より、大和証券グループは、金銭面の支援だけでなく社員を積極的に学校やプログラムの実施場所に派遣されるなど、鈴木社長はじめ経営陣が率先してボランティア活動に取り組んでこられました。そのお陰で、「自分の人生設計に確たる意志を持って臨むことができた」という感謝の言葉が多くの生徒から寄せられています。

子どもたちに対する経済教育のジュニア・アチーブメント、および、学校の先生に対する経済教育の日本経済教育協議会「JCEE」、両組織の代表者として、経済教育の推進パートナーである大和証券グループの活動に今後も期待します。

「人生は選択の連続だ！」テキストに関するお問い合わせ先：  
ジュニア・アチーブメント日本付 日本経済教育協議会(JCEE)  
電話:03-5414-1175